

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	歴史国道イベント くりから夢街道ウォーク	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

富山・石川県境にそれぞれ位置する小矢部市・津幡町の自主的な住民協力と行政の支援により、歴史上重要な幹線道路として利用された「歴史国道」を地域の観光資産と位置づけ、その歴史的・文化的価値の継承と地域の活性化に資することを目的とする。

2. 事業実施体制

主 催：歴史国道イベント実行委員会、北日本新聞社、北國新聞社
 共 催：北日本放送、北陸放送
 後 援：国土交通省富山河川国道事務所・金沢河川国道事務所、
 小矢部市商工会、津幡町商工会、小矢部市「義仲・巴」推進連絡会、
 津幡町大河ドラマ誘致推進協議会・実行委員会、小矢部市、津幡町、
 小矢部市観光協会、津幡町観光協会、(一社)北陸地域づくり協会
 協 力：倶利伽羅不動寺

3. 事業実施概要

- 開催日時：平成27年5月2日(土) 10:00～14:00
- 開催場所：源平古戦場、歴史国道、倶利伽羅源平の郷
- 参加者数：299名(小矢部市 152名、津幡町 147名)
- 開催概要：
 - 山頂セレモニー
 - 歴史国道関連のクイズ
 - 源平大綱引き合戦 100名vs100名
 ・源平合戦をモチーフに、両市町の参加者が紅白の大綱を引き合う
 - 歴史国道散策
 ・観光ボランティアガイドによる街道沿線の歴史説明
 ・茶屋の再現(道中でお茶・団子のサービス)
 ・クリーンキャンペーン
 - 源平の郷でのアトラクション
 ・源平の郷見学、周辺散策
- 参加費：500円(昼食・保険代、小学生以下無料)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

倶利伽羅峠は源平合戦で有名な「火牛の計」作戦の行われた地であり、平成7年に『歴史国道』として建設省に認定され、翌8年からくりから夢街道【歴史ウォーキング&クリーンキャンペーン】がスタートした。15年の第8回からは【加賀・越中おもしろ紅白綱合戦】となり、今回で19回目を数える(H23は開催自粛)。

倶利伽羅峠山頂での源氏勢と平家勢とに見立てた総勢200人が争う大綱引き合戦や、小矢部市と津幡町を結ぶ旧北陸道の散策、また同時期に開催される「倶利伽羅さん八重桜まつり」等を通して、地元住民と観光客が歴史国道とふれあい、親しむ交流の推進が図られ、地域の価値をあらためて見直す機会となっている。本年は周辺施設として、小矢部市にアウトレットモールがオープンしたことにより、県外の観光客にも歴史国道を知ってもらう機会が増加している。



山頂セレモニー



大綱引き合戦



街道散策